



3ポジション バックステップキット 取扱説明書

(リアディスク専用)

商品番号 : 06 - 13 0010
 : 06 - 13 0015 (マスターシリンダーレス)
 適応車種 : モンキー・ゴリラ
 フレーム番号 : Z50J 1300017~

この度は、弊社商品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。
 ご使用の際は、この取扱説明書をよくお読みになってご理解の上ご使用下さいませお願い致します。

イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

～特徴～

フットレストの位置を3段階変更可能なバックステップキット

1段目は純正位置より約145mmバック 約6mmアップ

2段目は純正位置より約155mmバック 約9mmアップ

3段目は純正位置より約165mmバック 約12mmアップ

ハンドルやシート高さ、使用目的に合わせてフットレストの位置変更が可能です。

ペダル、ステッププレート、ポジションプレートの部品は左右共通の共通ネスデザイン。

ペダル位置は足の大きさに合わせ2パターンの変更が可能(フットレスト中心から130mmと140mm)

シフトチェンジは最適な比率により、フィーリングを向上させています。

正しく安全にご使用して頂くために必ずお読み下さい

注意 この表示を無視した取り扱いをすると人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的傷害の発生が想定される内容を示しています。

作業を行う際は、必ず冷間時(エンジン及びマフラーが冷えている時)に行ってください。(火傷の原因となります。)
 規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。(ボルト及びナットの破損、脱落の原因となります。)
 製品及びフレームには、エッジや突起があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。(ケガの原因となります。)
 走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。
 (部品の脱落の原因となります。)
 ブレーキフルードは、なるべく皮膚に触れないようにし、作業後は十分手洗いを行って下さい。(手荒れの原因となります。)
 ブレーキフルードは、塗装面・樹脂部品・ゴム製品等に付着すると劣化及び損傷させるので作業は十分注意して行って下さい。付着した場合は速やかに水洗いを行ってください。(部品の損傷・劣化の原因となります。)

警告 この表示を無視した取扱をすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

この製品の取り付けには、加工を伴います。加工作業をする際は、目、顔、手を、必ず保護して作業を行ってください。
 (目にキリコ等が入ると失明の恐れがあります)
 走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)
 製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。(幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。)
 作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
 ブレーキディスクローター及びブレーキパッドに油脂類を付着させないで下さい。付着した場合は、ブレーキパッドは交換しブレーキディスクローターは脱脂して下さい。(事故につながる恐れがあります。)
 ブレーキの取り付け作業については、熟練したメカニックに依頼し専用の設備・工具のある工場等で行ってください。
 (事故につながる恐れがあります。)
 点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
 (不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
 点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。
 (そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。)

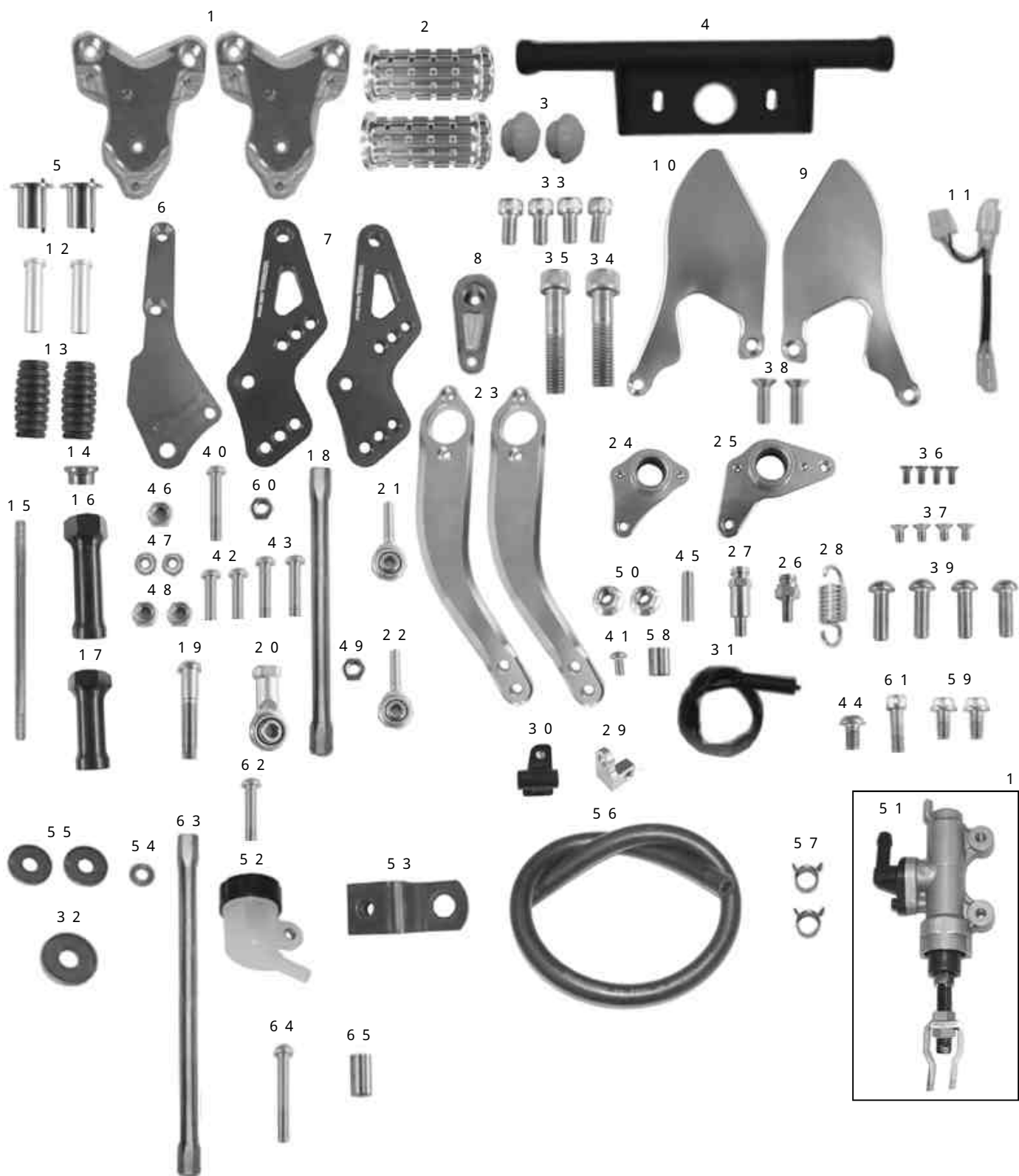
上記に示した注意事項は、製品を正しくお使い頂き、貴方や他の人々への危険や損害を防止するためのものです。誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を示しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守り下さい。

性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品及び価格は予告無く変更されます。あらかじめご了承下さい。
 クレームについては、材料及び加工に欠陥があると認められた商品に対しては、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は、交換させて頂きます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。
 補修部品に付きましては商品番号及びリペア品番にてお申し込み下さい。尚、不明な点がございましたらお買い求め販売店にお問い合わせ下さい。
 この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいませお願い致します。
 取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は、その賠償の責を一切負いかねます。
 この製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どの様な事柄でも一切負いかねます。
 他社製品とのマッチングのお問い合わせは、ご遠慮下さい。

商品是一部組み込み済みの物があります。取り付け要領は補修時の参考にして下さい。

サイドスタンドをご使用の場合は09 12 035のサイドスタンドキットをご使用下さい。
 02 08 0043のキックスターアームが必要になります。

~ 商品 内 容 ~



1 : 0 6 1 3 0 0 1 5 にはこの商品は含まれません。

番号	部 品 名	個数	リペア品番	入数
1	ステッププレート	2	50631-GBJ-T02	1
2	フットレスト	2	50640-GBJ-T02	1
3	フットレストエンド	2	50641-181-T00	1
4	ホルダーステ-	1	95700-GBJ-T02	1
5	ペダルカラーCOMP.	2	24100-GBJ-T00	1
6	マスターシリンダーホルダー	1	43512-GBJ-T03	1
7	ポジションプレート	2	50630-GBJ-T01	1
8	チェンジアーム A	1	24700-GBJ-T01	1
9	ヒールガード L	1	50721-GBJ-T11	1
10	ヒールガード R	1	50722-GBJ-T11	1
11	ブレーキスイッチサブハーネス	1	33171-GEL-T01	1
12	ペダル	2	24701-181-T00	1
13	ペダルラバー	2	06-08-0005	1
14	ペダルカラー	1	46503-181-T00	1
15	マウントシャフト	1	95701-165-T00	1
16	マウントナット L	1	95703-GBJ-T00	1
17	マウントナット R	1	95702-GBJ-T00	1
18	チェンジロッド (ショート)	1	24731-GBJ-T01	1
19	ブッシュロッド	1	43531-GEF-T00	1
20	ロッドエンド 6mm (メネジ)	1	00-00-0124	1
21	ロッドエンド 6mm (オネジ)	1	00-00-0122	1
22	ロッドエンド 6mm (オネジ左)	1	00-00-0123	1
23	ペダルアーム	2	24704-GBJ-T02	1
24	チェンジアームCOMP.	1	24600-GBJ-T00	1
25	ブレーキアームCOMP.	1	24800-GBJ-T01	1
26	スプリングフック A	1	43531-GBJ-T01	1
27	スプリングフック B	1	43532-GBJ-T02	1
28	スプリング	1	46514-GBJ-T01	1
29	ブレーキスイッチステー	1	46503-GBJ-T10	1
30	ブレーキスイッチステーCOMP.	1	46600-GBJ-T01	1
31	ストップスイッチ	1	00-06-0055	1
32	ブレーンワッシャ 10mm	1	00-00-0148	5
33	ソケットキャップスクリュー 8X16	4	00-00-0390	5
34	ソケットキャップスクリュー 8X50	1	00-00-0394	2
35	ソケットキャップスクリュー 8X45	1	00-00-0524	2
36	フラットヘッドソケットスクリュー 4X14	4	00-00-0397	5
37	フラットヘッドソケットスクリュー 5X10	4	00-00-0389	5
38	フラットヘッドソケットスクリュー 6X20	2	00-00-0388	5
39	ボタンヘッドソケットスクリュー 8X25	4	00-00-0391	2
40	ボタンヘッドソケットスクリュー 6X35	1	00-00-0392	5
41	ボタンヘッドソケットスクリュー 5X10	1	00-00-0393	5
42	ボタンヘッドソケットスクリュー 6X20	2	00-00-0084	5
43	ボタンヘッドソケットスクリュー 6X25	2	00-00-0126	5
44	ボタンヘッドソケットスクリュー 8X15	1	00-00-0085	4
45	ソケットセットスクリュー 6X25	1	00-00-0396	5
46	ロックナット 6mm	1	00-00-0121	10
47	ロックナット 6mm (低Uナット)	2	00-00-0005	5
48	六角ナット 6mm	2	00-00-0128	10
49	六角ナット 6mm (左)	1	00-00-0129	10
50	フランジロックナット 8mm	2	00-00-0080	5
51	リアマスターシリンダーサブASSY.	1	06-08-1731	1
52	リザーバータンクCOMP.	1	06-08-0006	1
53	リザーバータンクステー	1	43610-181-T00	1
54	ブレーンワッシャ 6mm	1	00-00-0086	10
55	ブレーンワッシャ 8mm	2	00-00-0076	10
56	オイルホース 500mm	1	00-07-0011	1SET
57	ホースクランプ	2	00-00-0087	4
58	カラー 6.2X9.5X13.2	1	46503-GBJ-T02	1
59	フランジソケットキャップスクリュー 6X16	2	00-00-0131	6
60	六角ナット 6mm (低ナット)	1	00-00-0395	5
61	ソケットキャップスクリュー 6X20	1	00-00-0043	10
62	ボタンヘッドソケットスクリュー 6X30	1	00-00-0130	5
63	チェンジロッド (ロング)	1	24731-181-T00	1
64	ボタンヘッドソケットスクリュー 6X45	1	00-00-0550	5
65	カラー 6.2X9.5X20	1	46504-GBJ-T03	1

リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。
尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいませお願い致します。

1 : 0 6 1 3 0 0 1 5 にはこの商品は含まれません。

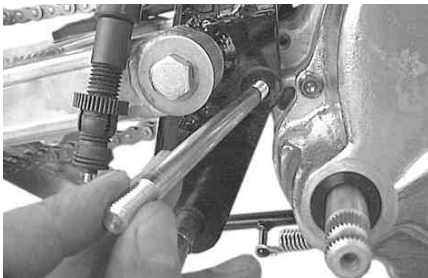
セット内容を、ご確認下さい。

- △注意：作業に適した工具を用意する事。
- △注意：エンジン及びマフラーが冷えている事。
- △警告：水平な場所で車両を安定させる事。

左クランクケ-スカバ-の3本のボルトを外し、左クランクケ-スカバ-を取り外します。STDブレ-キペダルのブレ-キロッドを止めている割りピン、ブレ-キリタ-ンスプリング、ストップスイッチスプリング、ブレ-キペダルを止めている割りピンを、それぞれ外し、STDブレ-キペダルを取り外します。STDステップバ-を取り付ける4本のボルトを外し、ステップバ-を取り外します。リアストップランプスイッチを取り外します。STDキックペダルを取り外します。



エンジンマウント下部のmountボルトをキット内のmountシャフトに交換します。



交換したmountシャフトにmountナットを取り付け締め付けます。

- △注意：必ず規定トルクを守る事。
- $T = 25 \text{ N} \cdot \text{m} (2.5 \text{ kgf} \cdot \text{m})$

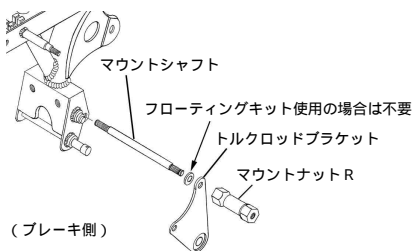
ブレーキ側

：mountシャフトにトルクロッドブラケット、mountナットR（全長が短い方）の順に取り付けます。

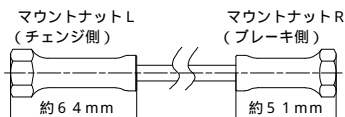
トルクロッドブラケットを使用しない場合は、ブレーンワッシャ10mmを取り付けます。

チェンジ側

：mountシャフトにブレーンワッシャ8mm、mountナットLを取り付けます。



(ブレーキ側)

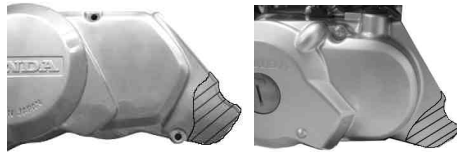


取り外した左クランクケ-スカバ-をmountナットに干渉する部分を加工します。(加工後は、バリやカエリが無い様ヤスリ等でエッジ部を面取りして下さい。)

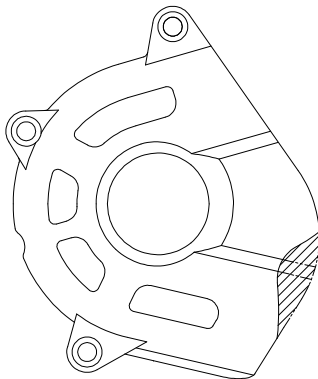
- △警告：目、顔、手を必ず保護して作業を行う事。

キャブ車

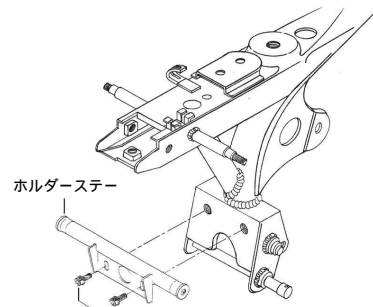
F I 車



弊社プライマリースターターコンプリートエンジンの下記図と同じチェーンカバーが装着されている車両の場合も干渉する部分を削って下さい。後述(P8)に原寸大のカットラインを記載しています。ご確認下さい。



左クランクケ-スカバ-を取り付けます。フレームのリアフェンダ-が止まっていたタブ部にホルダ-ステ-をフランジソケットキャップスクリュー-6x16で仮締めします。



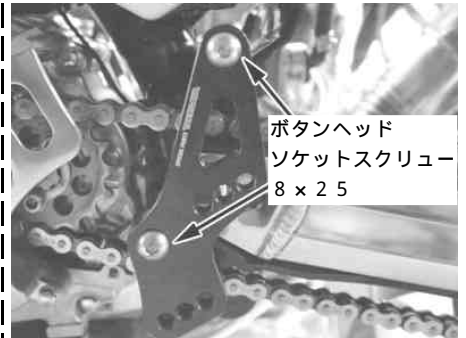
フランジソケットキャップスクリュー-6x16

弊社リアマッドガードを取り付けている場合、必ず、リアマッドガードに付属しているネジを使用し、取り付けを行って下さい。

フレームに取り付けたmountナット及びブステーにボタンヘッドソケットスクリュー-8x25を使用してポジションプレートを左右に取り付けます。

ポジションプレートの取り付けが完了すれば先にホルダ-ステ-のボルトを締め付けてからポジションプレートのボルトを締め付けます。

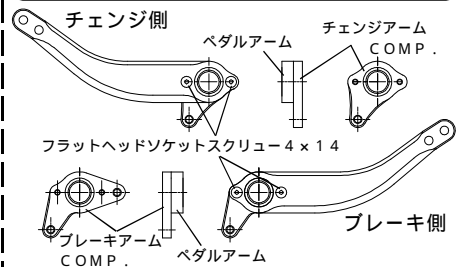
- △注意：必ず規定トルクを守る事。
- フランジソケットキャップスクリュー 6x16
- $T = 12 \text{ N} \cdot \text{m} (1.2 \text{ kgf} \cdot \text{m})$
- ボタンヘッドソケットスクリュー 8x25
- $T = 22 \text{ N} \cdot \text{m} (2.2 \text{ kgf} \cdot \text{m})$



ボタンヘッドソケットスクリュー 8x25

チェンジャーームCOMP.とペダル(ブレーキアームCOMP.とペダル)をフラットヘッドソケットスクリュー-4x14を組み付けます。

- △注意：組み付け前に必ずネジロック剤を塗布する事。
- △注意：組みつけ時の方向に注意する事。
- △注意：必ず規定トルクを守る事。
- フラットヘッドソケットスクリュー-4x14
- $T = 2 \text{ N} \cdot \text{m} (0.2 \text{ kgf} \cdot \text{m})$

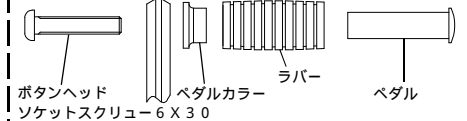


フラットヘッドソケットスクリュー-4x14

好みの位置に合わせてブレーキ側のペダルにボタンヘッドソケットスクリュー-6x30、ペダルカラー、ラバー、ペダルの順に組み付けます。チェンジ側のペダルはボタンヘッドソケットスクリュー-6x20、ラバー、ペダルの順に組み付けます。

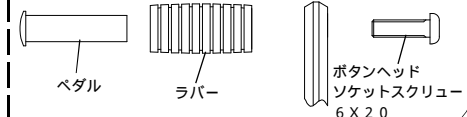
- △注意：必ず規定トルクを守る事。
- ボタンヘッドソケットスクリュー 6x30、6x20
- $T = 10 \text{ N} \cdot \text{m} (1.0 \text{ kgf} \cdot \text{m})$

ブレーキ側



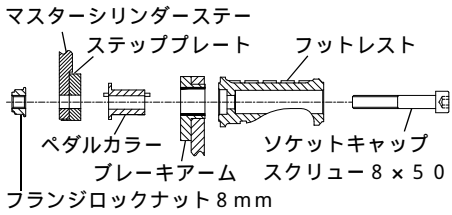
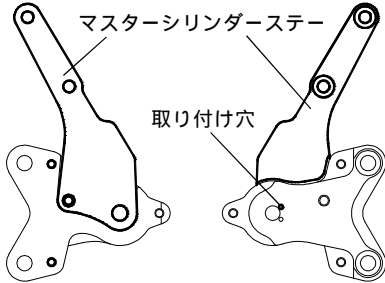
ボタンヘッドソケットスクリュー-6x30

チェンジ側

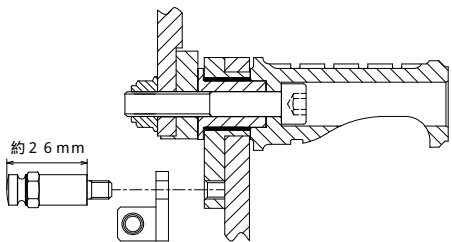


ボタンヘッドソケットスクリュー 6x20

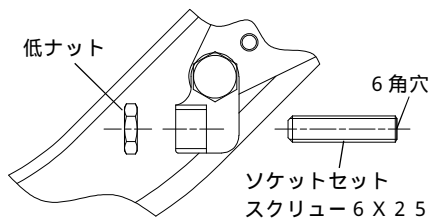
ブレーキ側にマスターシリンダーステー、ステッププレート、ペダルカラー、ブレーキアーム（ペダルを組み込んだ状態）フットレストの順に組み込み、ソケットキャップスクリュー 8 × 5 0 をフランジロックナット 8 mm を使用し、仮締めします。ペダルカラーのピン取り付け穴位置は、上側の穴に組み付けて下さい。



フランジロックナット 8 mm
ブレーキアームにブレーキスイッチステー、スプリングフック B（全長が長い方）の順に仮締めします。

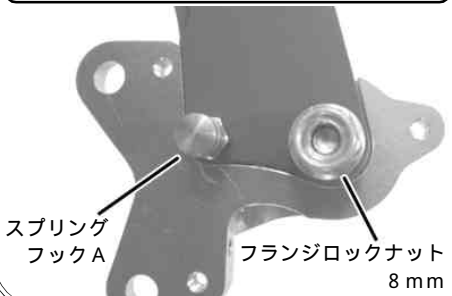


取り付けが完了すればブレーキスイッチステーにソケットセットスクリュー 6 × 2.5 と低ナットを図の様に組み付けします。

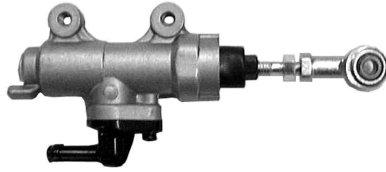


スプリングフック A（全長が短い方）をマスターシリンダーステーに組み付け、締め付けます。フランジロックナット 8 mm を締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。
スプリングフック A
 $T = 1.0 \text{ N} \cdot \text{m} (1.0 \text{ kgf} \cdot \text{m})$
フランジロックナット 8 mm
 $T = 2.2 \text{ N} \cdot \text{m} (2.2 \text{ kgf} \cdot \text{m})$



マスターシリンダー COMP のロッド部に、六角ナット 6 mm（正ネジ）ロッドエンド（メネジ 6 mm）を仮付けします。プッシュロッドの取り付け要領については、後述（P9）に記載しています。



リアマスターシリンダーをフラットヘッドソケットスクリュー 6 × 2.0 を使用し、締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。
フラットヘッドソケットスクリュー 6 × 2.0
 $T = 1.0 \text{ N} \cdot \text{m} (1.0 \text{ kgf} \cdot \text{m})$



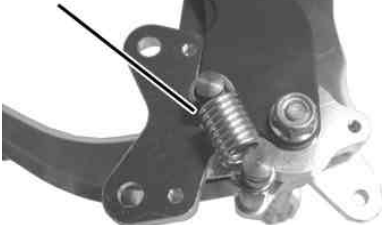
ブレーキ側のステッププレートにヒールガード R をフラットヘッドソケットスクリュー 5 × 1.0 で締め付けます。

締め付けが完了すればスプリングを組み付けます。

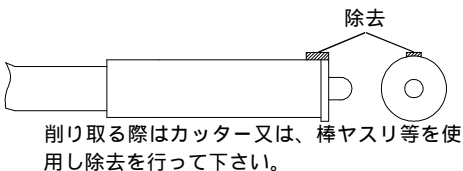
△注意：組み付け前に必ずネジロック剤を塗布して下さい。
△注意：必ず規定トルクを守る事。
フラットヘッドソケットスクリュー 5 × 1.0
 $T = 4.2 \text{ N} \cdot \text{m} (0.4 \text{ kgf} \cdot \text{m})$



スプリング



ストップスイッチの突起形状部を下の図を参考に削り取り、ブレーキスイッチステーに組み付けます。



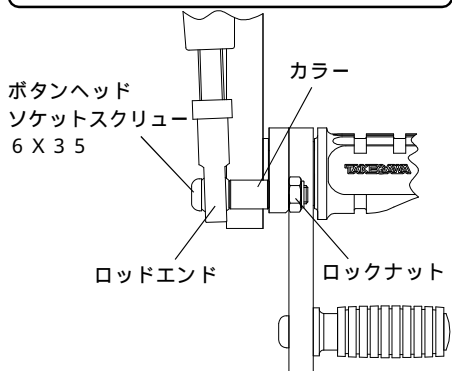
ステッププレートにブレーキスイッチステーをボタンヘッドソケットスクリュー 5 × 1.0 で締め付けます。

△注意：組み付け前に必ずネジロック剤を塗布して下さい。
△注意：必ず規定トルクを守る事。
ボタンヘッドソケットスクリュー 5 × 1.0
 $T = 4.2 \text{ N} \cdot \text{m} (0.4 \text{ kgf} \cdot \text{m})$



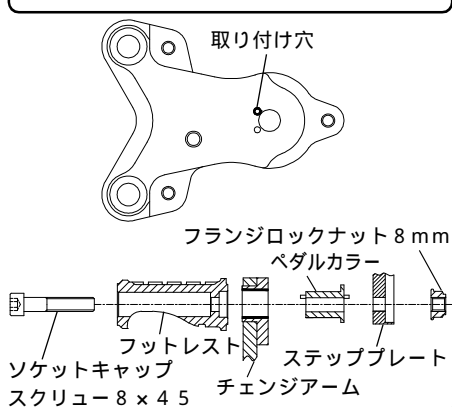
ブレーキスイッチステー
リアマスターシリンダーをボタンヘッドソケットスクリュー 6 × 3.5、ロッドエンド、カラーの順に締め付け、ロックナット 6 mm で固定します。

△注意：必ず規定トルクを守る事。
ロックナット 6 mm
 $T = 1.0 \text{ N} \cdot \text{m} (1.0 \text{ kgf} \cdot \text{m})$



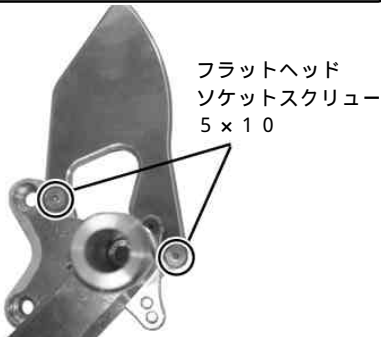
チェンジ側に、ステッププレート、ペダルカラー、チェンジアーム（ペダルを組み込んだ状態）フットレストの順に組み込み、ソケットキャップスクリュー 8 × 4.5 をフランジロックナット 8 mm を使用し、締め付けます。ペダルカラーピンの取り付け穴位置は、上側の穴に組み付けて下さい。

△注意：必ず規定トルクを守る事。
フランジロックナット 8 mm
 $T = 2.2 \text{ N} \cdot \text{m} (2.2 \text{ kgf} \cdot \text{m})$

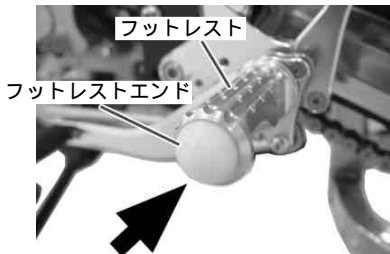


チェンジ側のステッププレートにヒールガードLをフラットヘッドソケットスクリュー5×10で締め付けます。

△注意：組み付け前に必ずネジロック剤を塗布して下さい。
 △注意：必ず規定トルクを守る事。
 フラットヘッドソケットスクリュー5×10
 $T = 4.2 \text{ N} \cdot \text{m} (0.4 \text{ kgf} \cdot \text{m})$

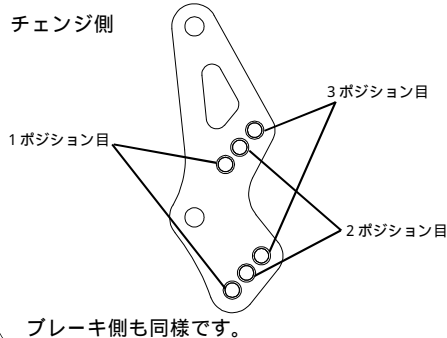
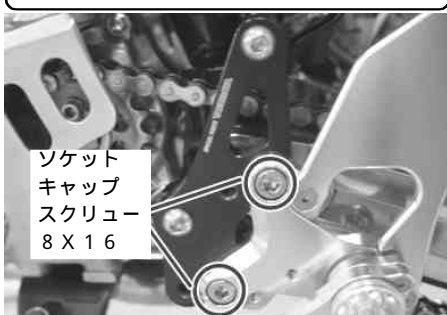


キット内のフットレストエンドをプラスチックハンマー等を使用して左右のフットレストに打ち込みます。



ブレーキ側とチェンジ側のポジションプレートにそれぞれ組み付けたステッププレートをソケットキャップスクリュー8×16を使用し締め付けます。
 ポジションプレートにはステップの位置を変更出来る様取り付け穴が3パターン設定されています。
 お好みの位置に設定し取り付けを行って下さい。

△注意：必ず規定トルクを守る事。
 ソケットキャップスクリュー8×16
 $T = 2.3 \text{ N} \cdot \text{m} (2.3 \text{ kgf} \cdot \text{m})$



ブレーキ側も同様です。

キット内のロッドエンド(左ネジ6mm)に六角ナット6mm(左ネジ)をねじ込みチェンジロッドのマーク入り側に取り付け、反対側もロッドエンド(正ネジ6mm)と六角ナット6mm(正ネジ)を同じ様に取り付けます。
ポジション位置で使用するチェンジロッドが変わります。

△注意：ポジション位置最後方(3ポジション目)の場合、チェンジロッド(ロング)を使用し、取り付けを行って下さい。



組み付けたロッドエンドを図を参考に組み付けます。

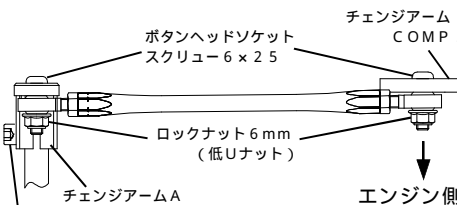
- ・ロッドエンドは平行になる様に固定して下さい。
- ・A寸法を同じ長さにして下さい。

チェンジアームAをアームが車両下側に向く様に取り付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。
 ロックナット 6mm
 ソケットキャップスクリュー 6×20
 $T = 1.0 \text{ N} \cdot \text{m} (1.0 \text{ kgf} \cdot \text{m})$

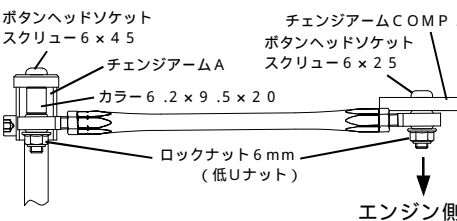


下側から見た図



ソケットキャップスクリュー6×20

弊社コンプリートエンジンを取り付けの場合、下記のようにチェンジロッドを取り付けて下さい。

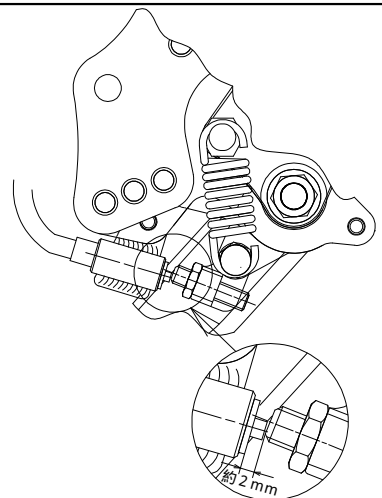


ブレーキスイッチサブハーネスを組み付けます。(キャブレター車：2Pカブラ、FI車：3Pカブラ) 組み付けしないカブラは絶縁テープ等を使用し、水が入らないよう塞いで下さい。ブレーキスイッチとハーネスをそれぞれ同じ色同士繋ぎます。
 キックスターアームを取り付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。
 $T = 1.2 \text{ N} \cdot \text{m} (1.2 \text{ kgf} \cdot \text{m})$

ブレーキスイッチの調整を行います。下図の様に調整します。
 ブレーキスイッチがソケットセットスクリュー先端に接触する際、ソケットセットスクリュー接触箇所が中心より下側になる様に調整して下さい。
 調整が完了すれば点灯のチェックを行って下さい。
 チェックが完了すれば低ナットを締め付けます。ブレーキスイッチの突出量は図と同じ量の突出にして下さい。
 ブレーキスイッチ先端部には、グリスを少量塗布して下さい。
 使用するポジションの位置によりスイッチの取り付け角度を調整して下さい。
 ブレーキアームをフルストロークさせスイッチとの当たりがおかしくない事を確認して下さい。

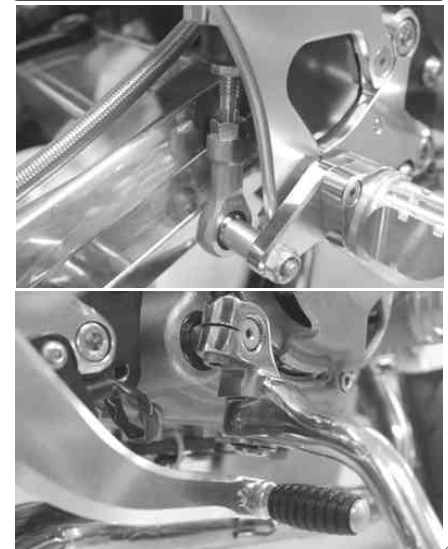
△注意：必ず規定トルクを守る事。
 $T = 5 \text{ N} \cdot \text{m} (0.5 \text{ kgf} \cdot \text{m})$



キックスターアームを踏み抜いた時に干渉しない位置に調整します。
 マスターシリンダーCOMP.のプッシュロッドを回転させブレーキペダルの位置を調整し、六角ナット6mm(正ネジ)を締め付けロックします。

△注意：各ポジションに変更した場合でキックアームに干渉しない位置が変わります。必ずポジション変更後はブレーキアームの位置を調整して下さい。

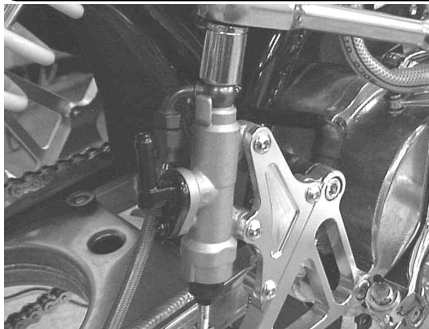
△注意：必ず規定トルクを守る事。
 $T = 1.0 \text{ N} \cdot \text{m} (1.0 \text{ kgf} \cdot \text{m})$



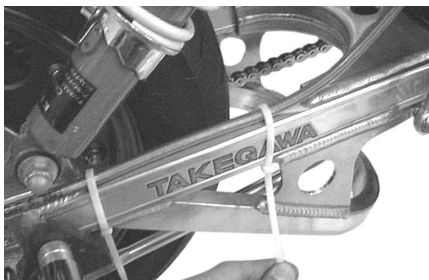
フルボトムしてもブレーキホースCOMP が突っ張らない様ホースを取り回し、パンジョーボルトを規定トルクで締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。

$T = 13 \text{ N} \cdot \text{m} (1.3 \text{ kgf} \cdot \text{m})$



他の部分とブレーキホースが干渉しない様タイラップで固定し、余ったタイラップは、ニッパー等で切り取ります。



オイルカップCOMP にリザーバタンクステアをブレンワッシャ 6mm、ボタンヘッドスクリュー 6 x 20 を用いて取り付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。

$T = 8 \text{ N} \cdot \text{m} (0.8 \text{ kgf} \cdot \text{m})$



シートを取り外します。
キャリアを取り外します。
弊社製リアカウルキット取り付け車両は、リアカウルを取り外します。
弊社製リアカウルキット取り付け車両はシートステーのネジ部にリザーバタンクステアをブレンワッシャ 8mm、ボタンヘッドスクリュー 8 x 15 を用いて取り付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。

$T = 12 \text{ N} \cdot \text{m} (1.2 \text{ kgf} \cdot \text{m})$

シートステーと共締めの場合、下記トルクで締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。

$T = 22 \text{ N} \cdot \text{m} (2.2 \text{ kgf} \cdot \text{m})$



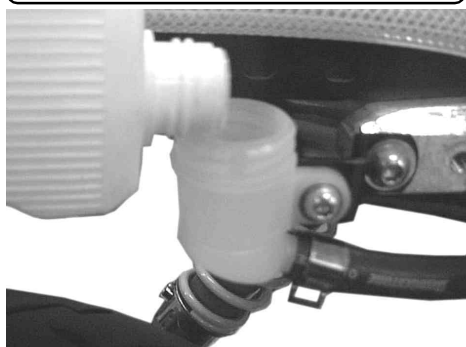
キャリア取り付け車両は、キャリアが付いていたネジ部に、リザーバタンクステアを取り付けます。

オイルホースの取り回しを決めオイルホースをカットし、オイルカップのユニオンとマスターシリンダーCOMP のコネクター部に取り付けホースクランプで固定します。
ポジションの変更をしてもホースが張らない様な長さにして下さい。



オイルカップのキャップ、ダイヤフラムプレート、ダイヤフラムを取り外し、ブレーキフルードをオイルカップ上限線まで補給します。

△注意：ブレーキフルードは振ったりして気泡を混入させない事。



リアキャリアのブリーダーバルブに透明なホースを繋ぎホースの反対側に適当なカップ等で受ける様になります。

ブリーダーバルブを 1 / 2 回転緩めて、ブレーキペダルを踏む、放すを繰り返し操作し、ブリーダーバルブからブレーキフルードが充分出てくるまでこの操作を繰り返します。



リアキャリアのブリーダーバルブを締め付けます。

1. ブレーキペダルを踏んだままにしてブリーダーバルブを 1 / 2 回転緩めた後、再び締め付けます。
2. ブレーキペダルをゆっくり戻し、完全に戻ったらそのまま数秒間放置します。ブリーダーバルブから気泡が出なくなるまで 1、2 の操作を繰り返します。

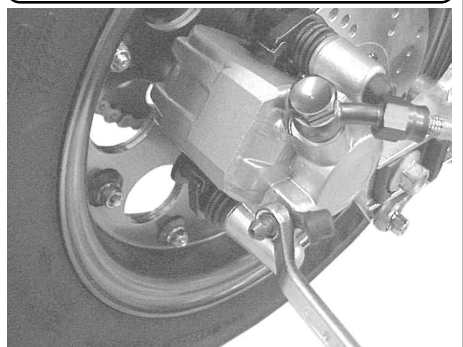
時々、ブレーキフルード液量を確認し、下限線付近まで減少していれば補給します。ブリーダーバルブからエアが出なくなれば、ブレーキペダルを操作してエアの混入を確認します。

ペダルにスポンジな感覚がある場合は、再度エア抜きを行って下さい。

エアの混入が無ければブリーダーバルブを規定トルクで締め付けます。

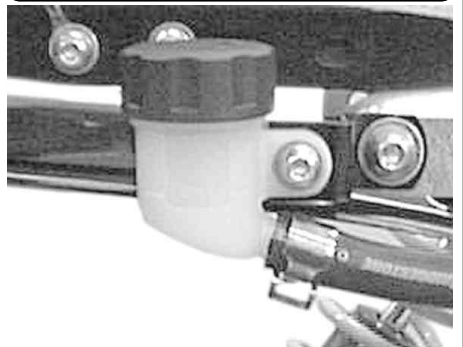
△注意：必ず規定トルクを守る事。

$T = 6 \text{ N} \cdot \text{m} (0.6 \text{ kgf} \cdot \text{m})$



オイルカップ上限線までブレーキフルードを補給し、ダイヤフラム、ダイヤフラムプレートキャップを取り付けます。

△警告：ブレーキディスクローター及びブレーキパッドに油脂類を付着させない事。
万一付着した場合は、ブレーキパッドは交換し、ディスクローターは脱脂する事。



弊社製リアカウルキット取り付け車両は、リアカウルを取り付け、シートを取り付けます。
キャリア取り付け車両は、リザーバタンクステアを取り付けていたボルトを取り外し、キャリアを取り付け、キャリアを取り付けている 4 本のボルトのうち 1 本をリザーバタンクステアと共締めしオイルカップを取り付けます。

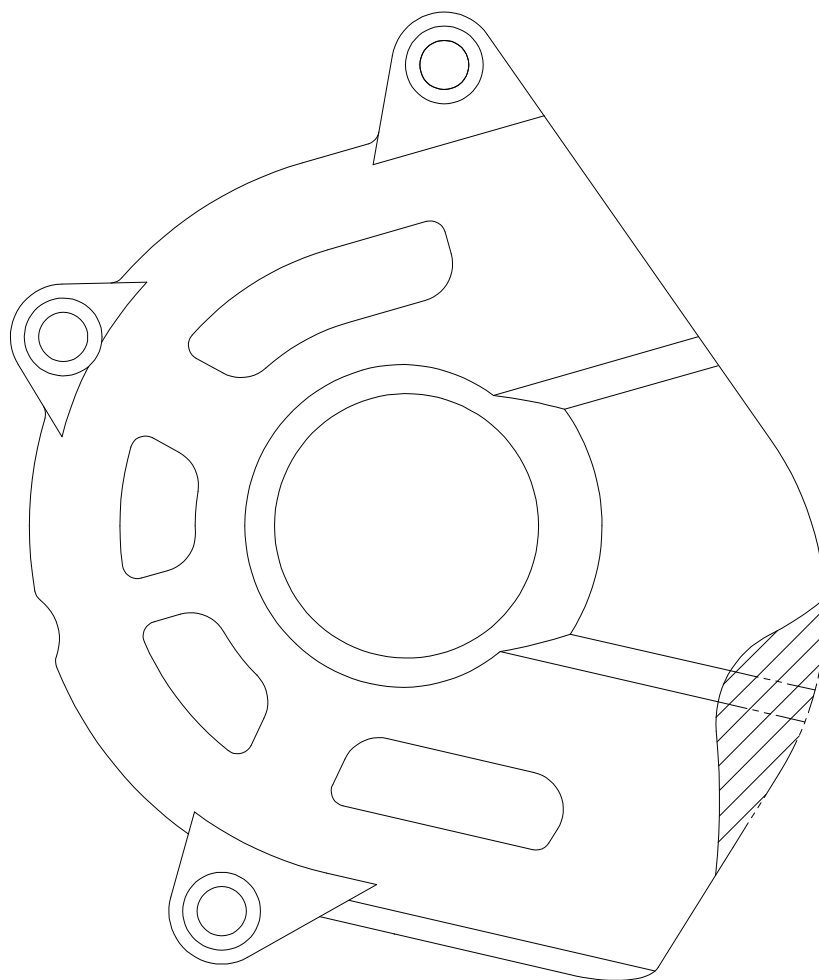
△注意：必ず規定トルクを守る事。

$T = 24 \text{ N} \cdot \text{m} (2.4 \text{ kgf} \cdot \text{m})$

シートを取り付けます。
各部に付着した汚れをよく拭き取ります。

弊社プライマリストータータイプコンプリートエンジンスプロケットカバー加工図

下図とスプロケットカバーを合わせ、斜線部を加工します。
仮付けを行い干渉が無いか確認し、必要あれば干渉部を除去します。



ほぼ原寸大

～リアマスターシリンダーのプッシュロッド取り付け要領～

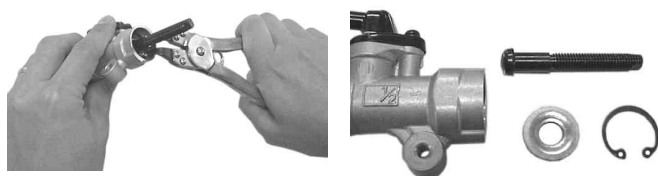
マスターシリンダーサブアッシーの六角ナット、ブレーキロッドジョイント、ブーツ、プッシュロッドナットを取り外します。

△注意：ブーツをやぶらない様注意する事。



マスターシリンダーのプッシュロッドを止めているサークリップを外し、プッシュロッドを取り外します。

△注意：部品の飛び出しに注意する事。



キット内のプッシュロッドにプッシュロッドワッシャのくぼんでいる方をプッシュロッドの頭の方向に入れ、プッシュロッドナットを取り付け締め付けます。

シリコングリースをプッシュロッドのピストン接触部に塗布します。



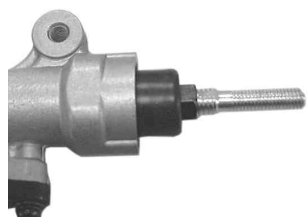
組み付けたプッシュロッドをマスターシリンダーに取り外しと逆手順で取り付けます。

△注意：部品の飛び出しに注意する事。

△注意：サークリップが溝に確実に入っている事を確認する事。



ブーツを取り付けます。
プッシュロッドナットの溝に確実にブーツをはめて下さい。



株式会社 **SPECIAL PARTS** 式川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号

TEL 0721 25 1357

FAX 0721-24-5059

お問い合わせ専用ダイヤル 0721 25 8857

URL <http://www.takegawa.co.jp>